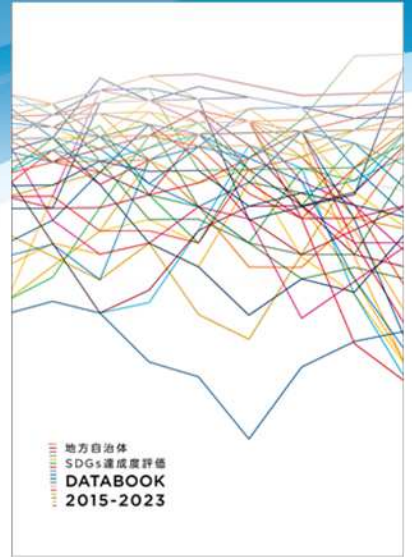
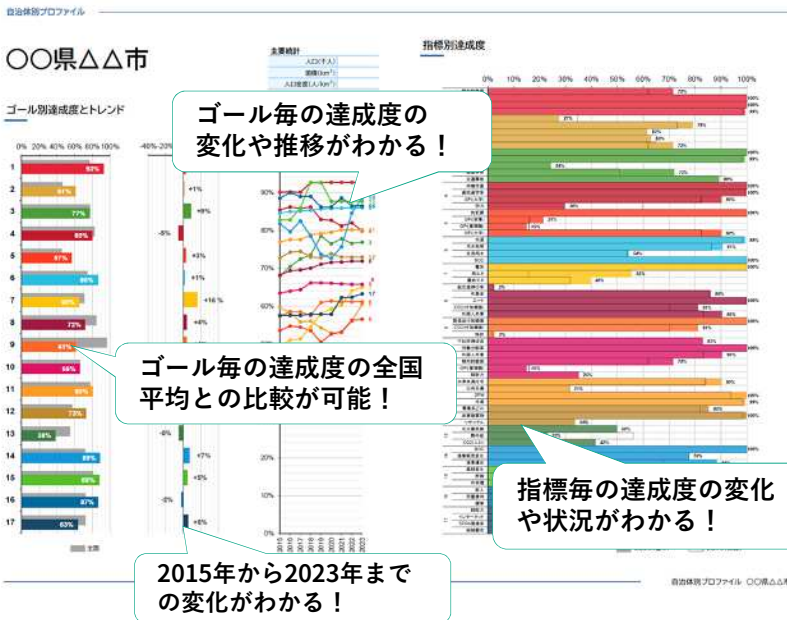


# 地方自治体SDGs達成度 評価データブック

地方自治体のSDGsの現状を総合的かつ  
定量的に示したデータブック



- ✓ 国際連合や自治体と開発した達成度評価指標
- ✓ SDGsの達成度を見える化、他自治体と比較できる
- ✓ 2015年からの経緯や変化を分析できる



## 販売内容

① 地方自治体SDGs達成度評価  
データブック  
(PDF、分析レポート)

② 自治体SDGs達成度評価指標  
データベース

※EXCEL形式及びSHP形式での提供、  
フリーGISソフトの図化も可能  
※47都道府県及び1,741市区町村の  
2015年から2023年まで毎年のデータ

## 販売価格

100,000円(税抜) / 1ライセンス

※2ライセンス必要な場合  
A市とB町にサービス提供を行う など

※「地方自治体SDGs達成度評価データブック2024」  
20,000円(税抜) / 1ライセンス

## 販売対象

地方自治体、その他官公庁、企業、  
NPO、学校法人、研究機関、個人  
など

## 活用実績

- なごや学生社会課題解決プログラム  
(データ教育・演習)
- OSAKA SDGs データブック  
(啓発資料)
- 第3期SDGs未来都市計画(2025~  
2027)」の進捗管理  
(都市計画での指標)

紹介ページ



生データで各種分析が可能!

自治体別プロフィール OO県△△市

指標毎の達成度の  
推移がわかる!

# SDGs達成度評価指標について



## 「HALFWAY TO 2030 (2030年までの道筋:地方自治体SDGs達成度評価2023)」

2023年9月、国際連合地域開発センター（UNCRD）が主導してとりまとめた日本の地方自治体のSDGs達成度に関するレポート



本データブックの達成度評価指標は、「HALFWAY TO 2030」に準拠しています。このSDGs達成度評価指標は、日本の地方自治体の統計状況や特性に合わせて総合的かつ横断的にSDGsの達成状況を評価する目的で「自治体SDGsモニタリング研究会」メンバーが開発しました。

世界基準の指標のように抜け漏れがなく、国際的な位置づけも踏まえた目標設定により世界的な目標と各地域との差異が把握でき、現在の地域の課題や特性、強みや弱みを客観的に把握できます。

※慶應義塾大学大学院 蟹江教授・法政大学 川久保教授（現慶應義塾大学） 監修

## 自治体SDGsモニタリング研究会

SDGsは評価指標がなく達成度が見える化できていないことが課題でした。

そこで当社は、国際連合地域開発センター(UNCRD)を中心に、「自治体SDGsモニタリング研究会」を設立、都道府県や市区町村単位でのSDGs達成度を効果的に測定する評価指標を開発しました。

「自治体SDGsモニタリング研究会」の取組は、国連の「SDGs加速化のアクション」にも選定されています。



### 参画団体

国際連合  
地域開発センター  
(UNCRD)



名古屋市



豊田市

TOPPAN

TOPPAN株式会社



ESRIジャパン株式会社



大日本ダイヤコンサルタント

大日本ダイヤコンサルタント株式会社

